

## 大阪府立たまがわ高等支援学校 令和3年度 第3回 学校運営協議会の概要

- [1] 日時 令和4年3月15日(火)
- [2] 場所 書面審議
- [3] 出席 協議会委員6名
- [4] 内容
  - (1) 令和3年度学校経営計画及び学校評価について
  - (2) 令和4年度学校経営計画(案)について
  - (3) 令和3年度授業アンケート分析について
  - (4) 令和3年度学校教育自己診断アンケートについて

### 2 議事録(協議会委員からの意見)

- (1) 令和3年度学校経営計画及び学校評価について : 承認6
  - ・新型コロナの中で、教職員が工夫・努力をされて、教育成果をあげられた。
  - ・コロナ禍の中、多くの制限を受け、地域や保護者との連携も希薄になったと思われる、今後修復、発展できるよう取り組んでほしい。
  - ・めざす学校像の「生徒一人一人の卒業後をみすえ」の文言が象徴的であり、長い将来の3年間をどう教育・支援するかが重要。
  - ・コロナ禍で制約を受ける中、新規事業所45社の開拓や生徒会活動は評価できる。
  - ・離職者が12.5%上昇しているのが気になる。アフターフォローについて周知してほしい。
  - ・生徒会活動が自発的で素晴らしいと思う。販売実習室のカフェも素敵になった。
- (2) 令和4年度学校経営計画(案)について : 承認6
  - ・生徒一人一人にスポットを当て、令和4年度の計画に丁寧に取り組んでいただきたい。
  - ・3年間は人生にとってとても大切な時期、生徒一人ひとりにスポットを当て、家庭環境、悩みを抱えた生徒についてSSCとしっかり連携して生徒に寄り添ってほしい。
  - ・卒業後就労が長続きする基盤を培う教育を進めてほしい。
  - ・生徒が少しでも視野を広くして社会を見つめられるよう、様々な経験をさせてほしい。
  - ・「たまがわランド」などの移動販売にはぜひ協力させてほしい。実習先企業等での販売を検討してみてはどうか。
  - ・ICTの導入が急激に進む中、効果的に教育活動ができるよう、教員へのスキル習得に努める必要がある。

(3) 令和3年度授業アンケート分析について : 承認6

- ・考えを述べたり、ほかの生徒の意見を聞いたりするという、将来にわたって重要な項目である。授業中に意見を言い合える授業構成を工夫してはどうか。
- ・全体の満足度が上昇していることは素晴らしい。

(4) 令和3年度学校教育自己診断アンケートについて : 承認6

- ・仕事と仕事以外の生活のバランスをとることはとても大切。教員の心のバランスにも影響し、ひいては生徒の心のバランスにつながる。
- ・新型コロナウイルスの影響で、保護者と教職員の緊密なPTA行事ができなかったこともあるが、保護者と教職員とのギャップがあり、改善が必要。
- ・次年度は70ポイント以下がなくなるよう工夫し、挑戦してほしい。
- ・保護者からの評価が高いと感じる。コロナ禍で保護者の交流などができなかった。